

団体名	国立米子工業高等専門学校							
事業名	留学生が地域と共に考える環日本海海洋環境問題							
実施期間	平成28年 6月24日～26日、7月 1日、9月25日、12月17日～18日、12月23日							
場 所	福井県小浜市、鳥取県米子市、島根県大田市、鳥取県西伯郡大山町							
参加者数	外国人留学生	その他外国人	日本人学生	地域住民	スタッフ	大学関係者	来場者等	合計
	171	22	38	24	9	18	1,500	1,782名

<実施内容>

- ①平成28年 6月24日(金)～26日(日) : 若狭湾プログラム
6/24 関西電力(株)大飯原子力発電所見学
6/25 スノーケリング・磯釣り体験、韓国船遭難救護の碑見学、福井県海浜自然センター見学
6/26 カッター体験
- ②平成28年 7月 1日(金) : 米子高専プログラム
昼食交流会、ものづくり体験学生交流、(株)稲田本店見学
- ③平成28年 9月25日(日) : 米子プログラム
よなご国際交流フェスティバル
- ④平成28年12月17日(土)～18日(日) : 三瓶プログラム
12/17 三瓶小豆原埋没林見学、三瓶温泉体験、講演会、プラネタリウム
12/18 七宝焼き・まが玉作り体験、石見銀山見学
- ⑤平成28年12月23日(金) : 大山プログラム
夕食交流会、グループ別交流会

<記録写真>



スノーケリング体験



石見銀山を見学



大山での交流会

<参加者からのコメント>

ウン・キムロンさん(カンボジア)/Eung Kimlong

アスナウィさん(マレーシア)

/Muhammad Asnawi Bin Zulkeflee

私は6月24日から26日まで留学生地域交流事業(若狭湾)に参加しました。今回の交流事業で、韓国人学生と交流ができ、日本と韓国の海の環境の繋がりが分かり、福井県海浜自然センターや原子力発電所関連施設などを見学することができ、貴重な経験となりました。若狭湾青少年自然の家での活動で、一番印象的だったのは皆と一緒にスノーケリングをしたことで、きれいな海や魚に感動しました。また、みんなで食事をした際に、韓国人の皆から積極的に話しかけてくれて、とても楽しい時間を過ごせたことも印象的でした。今回の交流事業のテーマは、「海は人をつなぐ」で、海の環境の大切さがよく分かりました。また、同じ趣味の人と多く出会えたので、参加してとてもよかったです。

私は12月16日から18日までの三瓶プログラム、12月23日の大山プログラムに参加しました。三瓶プログラムでは、石見銀山の見学、三瓶温泉の入浴体験など様々な活動をしました。一番印象に残ったのはサヒメルでのプラネタリウムです。星や宇宙の話に感動しました。大山プログラムでは、米子市韓国語教室の生徒も交えて交流パーティーをしました。普段食べることのできない日本海の海の幸をおいしく食べながら、みなさんと楽しく交流ができました。今回の留学生地域交流事業を通して、韓国の学生たちや米子市の方々と言葉や文化、歴史や環境問題などいろんなことについて情報交換できました。そしてたくさんの友達ができました。高専を卒業しても忘れない思い出になりました。